










福祉部

組織目標



福祉部は、福祉総務課（総合相談支援室）・生活支援課・障害者支援課・高齢者支援課で構成し、地域福祉、生活保護・生活困窮者の支援、障害者福祉、高齢者福祉に関する施策に取り組んでいます。

福祉部の目標（令和8年度）	福祉部長 栗原 康友
【部の基本方向】 地域福祉の充実と福祉の総合的な支援体制の整備により、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができる「地域共生社会」の実現を目指します。	
【部の重点方針】 1 住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を充実させるため、重層的支援体制整備事業の推進に取り組みます。 2 生活保護に至る前の生活困窮者及び生活保護世帯の自立に向けた支援の充実を図ります。 3 障害者等の基本的人権や意思決定を尊重し、障害者等が地域で自立した生活を送ることができるよう障害への理解促進に取り組みます。 4 要援護者等支援事業などの実施により、援護が必要な高齢者の生活の安定と介護者負担の軽減に取り組みます。	
【課の目標（達成すべき目標）】 【福祉総務課】    1 重層的支援体制整備事業について、重層的支援体制整備事業実施計画に基づき、体制の整備及び事業の推進を図ります。 ・重層的支援会議等開催回数：5回 ・取扱いケースの件数：6件 【総合相談支援室】    2 地域にある身近な地区センターに市民が気軽に様々な相談ができる「福祉総合相談窓口」があることを周知するため、関係機関と共同で相談会を開催します。 ・地区センターを会場とした「暮らしと福祉の困りごと何でも相談会」の開催：3回 【生活支援課】    3 生活保護受給者と生活困窮者の自立に向け、	【目標の達成度合】

就労支援の充実を図ります。

- ・生活保護受給者のうち就労により自立した件数：30件



【障害者支援課】

- 4 令和9年3月末までに第8期障がい者福祉プランを策定し、障害者福祉に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。



【高齢者支援課】

- 5 令和9年3月末までに第11次高齢者保健福祉計画を策定し、高齢者福祉の計画的な推進を図ります。